

【本をたくさん読む皆さん】

実はね、上神明小学校の子たちが、何年も続けて、品川区で1番というものがあるのです。何だと思いませんか？ それは、品川区で1番本をたくさん読む子供達だということです。数字のデータでも、そのことが現れています。学校によって違うのですが、他の小学校では、1人が1ヶ月にだいたい4冊から5冊読んでいますが、上神明小学校では、1人が1ヶ月に7冊から8冊読んでいます。上神明小学校の子供達は、品川区で1番本を読む子供達です。これは、大変に立派なことです。

皆さん子供達も立派なのですが、図書館のスタッフの先生や読み聞かせボランティアの方々のおかげでもあります。また、図書館やその廊下を素敵に飾ってくださっているの方々のおかげでもあります。

いつまでも本が大好きな上神明小学校の子供達でいてほしいと願っています。

読書に関しては、さらに、皆さんができたらいいなと思うことがあります。それはね。本を粘り強く読む力のある子は、少し字が小さくて長めのお話も読めるようになってほしいです。

すぐに読めちゃう本をたくさん読むこともいいのですが、長めの本を、時間をかけてじっくりと読むような読み方もできるといいです。

そんな本がいつも近くにあって、ちょっと時間があるときには、続きを読むのです。そうすると、いつでも続きが楽しみになって、もっともっと本が好きになりますよ。

本は、私たちにいろいろなことを感じさせてくれます。私たちはお話の世界に入り込むことができます。そして、豊かな考え方や感じ方が育ちます。